



HOFU
Institute of Gastroenterology

い て ふ



防府市議会棟より撮影

- 電子カルテシステムを更新しました
- この人に聞きました④
医師事務作業補助者について
医療クラーク室の花田主任に聞きました
- 第4回YAMAGUCHI
消化器疾患研究会を開催します
- 感染制御研修会を行いました

2025
10月

ICHO

No.101

一般財団法人 防府消化器病センター

電子カルテシステムを更新しました

医療情報システム統計室室長 飯干雄一郎

国が推し進める”医療DX”に対応

当院は2003年に新病棟完成と同時に県内初となる電子カルテシステムを導入し、業務の効率化を図ってきました。このたび、国が推し進める”医療DX”に対応すべく、導入後3回目となる全面更新を行いました。

国は、医療DXにより、以下の5点の実現を目指すことを謳っています。

- ①国民の更なる健康増進
- ②切れ目なくより質の高い医療等の効率的な提供
- ③医療機関等の業務効率化
- ④システム人材等の有効活用
- ⑤医療情報の二次利用の環境整備

「電子処方箋」を導入して処方情報を一元管理

今回新たに導入する「電子処方箋」では、処方情報の一元管理を可能としました。また、健診システムも同時に更新することにより、PHR(Personal Health Record)で自分自身がこれまで受診した検査結果情報や、アレルギー情報等を可視化でき、必要な医療情報が共有されることが前述の医療DXにおけるシステム更新のメリットの一つと考えています。

業務効率化の面では、各部門システムの更新や新規導入、スマートフォンやタブレット端末の導入を進め、職員の業務負担軽減を狙っています。

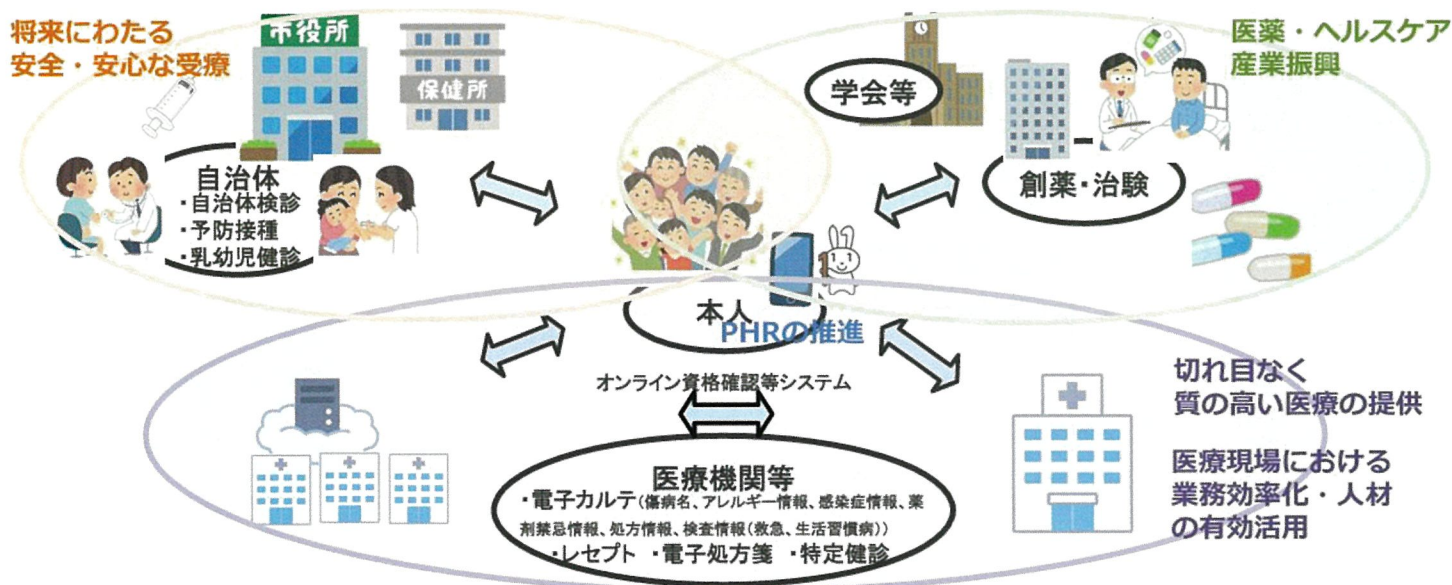
効率化も正確性も、すべては、安全で温かみのある医療のために

医療のICT化は、医療の効率化と正確性を目指してはいますが、それは医療の安全性を担保し、さらには患者さんを中心とした、温かみのあるシステムでなければならないと考えます。

病病連携や病診連携を維持しつつ、地域医療ネットワークを構築していくためにも個人情報保護、プライバシー保護など、セキュリティをしっかりと担保した上で、の情報共有の意義が、ますます高まっていくものと思われます。

当院の理念でもある「質の高い、安全で温かみのある医療」を患者さんが今後も継続して受けられるよう、医療安全に努めてまいります。

※ 電子処方箋の運用開始については、別途詳細をお知らせします。



<厚生労働省>

令和5年版 厚生労働白書-つながり・支え合いのある地域共生社会-医療DXにより実現される社会

「医師事務作業補助者って何をするの？」 医療クラーク室の花田主任に聞きました



診療室に看護師以外の職員が一緒に仕事をしているのを見られることが多くなったと思います。それが医師事務作業補助者の皆さんですね。

当院では、医師事務作業補助者のことを**医療クラーク**と呼んでいます。医師の負担軽減を目的に、医師が行う事務的業務をサポートする仕事をしています。

具体的にはどのような仕事をしていますか？

主な業務内容は、オーダー代行などの診療補助、診断書や診療情報提供書などの医療文書の作成補助、退院サマリーの作成補助、各種癌登録や外科手術登録、麻酔症例の登録補助があります。麻酔症例の登録補助などがあり、医師の補助に特化した業務となっています。

1日のスケジュールを教えてください。

医療クラークの半数以上は、外来診療の補助業務に従事しています。午前中は外来診察室での業務がメインです。午後からは各業務を全員で協力しながら分担し、取り組んでいます。

ありがとうございました。最後に三浦修病院長からひとこと、いただいています。

診療の事務作業が効率化されて、患者さんに向き合う時間が増え、とても助かっています！



Information

第4回YAMAGUCHI消化器疾患研究会を開催します

日時: 2025年10月17日(金) 18:50~20:10 ※ハイブリッド(会場+Zoom配信)

会場: 防府グランドホテル 2階(ローザ) 山口県防府市駅南町15-20

TEL 0835-25-1133

座長: 防府消化器病センター 臨床研究部長 柳井 秀雄 先生

演者: 【Session1】防府消化器病センター 消化器内科部長 藤原 純子 先生

「Genderを考慮した女性大腸内視鏡検査」

【Session2】広島大学大学院 医系科学研究科 消化器内科学 教授 岡 志郎 先生

「小腸内視鏡診療の現況と今後の展開」



感染制御研修会を行いました

ICTリンクスタッフチーム

今回は趣向を変えて、ひとりひとりが考え気付きを得られるようクイズ形式での研修を行いました。職員からは「講義を聴くだけでなく、考える時間があり理解が深まった」「全問正解だった」などの感想がありました。院内の感染対策はもちろん、研修内容も充実したものとなるよう日々取り組んでいます。



10月の外来診療予定表

	診察室	月	火	水	木	金	土
午前	1診	三浦	望月	～10:00 奥田 10:30～ 三浦	望月	望月	外来は 休診 ですが、医療機関からの紹介患者さんのみ常勤の医師が対応します。
	2診	奥田	奥田	末富	矢野	矢野	
	3診	釘宮	釘宮	-	-	釘宮	
	5診	藤原	竹尾	竹尾	竹尾	-	
	6診	-	佐伯	佐伯	-	-	
午後	一般外来	担当医	担当医	三浦	三浦	三浦	休診
	内科外来	-	-	末富	-	交代制	
	専門外来 (予約制)	専門外来は第1、3、5週の金曜日です。ご予約・お問い合わせは、☎0835-22-3339(平日 14時～17時)までお願いします。				食道・女性大腸 藤原	

診療日時	受付時間	診療時間
午前(月～金)	8:00～11:00	8:30～
午後(月～金)	13:30～16:30	14:00～

- 都合により**代診**になる場合があります。
- 金曜日午後の専門外来「食道・女性大腸」とは「食道がん外来」と「女性内視鏡検査」です。
- **出張などで、担当医が不在**の場合もあります。
受付またはお電話でお問い合わせください。

Editorial Note

ようやく肌で秋を感じています。蝉の合唱が残りつつも、夕刻以降には鈴の音の競演へと移り、少しずつ「秋の音」は深まっていますが、ここにきて一気に季節の移り変わりが体感できるようになりました。例年より暑い、との予報だった10月ですが、いかなる秋を楽しめるのでしょうか。この時季に夏の疲れが出ると「秋バテ」というようですが、基本はやはり朝の日光と熟眠そして腸活を年頭においた食事と運動。不調を感じる方は、自分に合った習慣、見直しの好機です。少しずつでも整えてまいりましょう。

事務局長 栗林 左知

一般財団法人 防府消化器病センター

山口県防府市駅南町 14-33 TEL: 0835-22-3339(代表)

【電車・バス】JR 防府駅よりバス2分 防府市役所前下車または JR 防府駅より徒歩 10 分

【お車】山陽自動車道 防府東または防府西インターから 10 分

公式サイト



Instagram



<https://www.hofu-icho.or.jp>